

Veriton シリーズ

ユーザースガイド

Copyright © 2006. Acer Incorporated.
版權所有。

Veriton シリーズユーザーズガイド
元の問題 : 09 / 2006

本出版物の情報は、改訂や変更の通知義務を負うことなしに定期的に変更されます。かかる変更は、本書または補足書類と出版物の新しい版に組み込まれます。当社は本書の内容に関して、明示的であれ黙示的であれ、一切責任を負わないものとし、商業的価値または特定目体の適合性に対する黙示的保証を特定のに表明するものではありません。

モデル番号、シリアル番号、購入日、購入場所の情報を以下の記入欄に記録してください。シリアル番号とモデル番号は、コンピュータに添付されたラベルに記録されています。お使いの装置に関するすべての通信にはシリアル番号、モデル番号、および購入情報を含める必要があります。

本出版物のいかなる部分も、Acer Incorporated の書面による事前の許可なしには、いかなる条件下でも、また電子的、機械的、録音、写真複写、録音、またはその他のいかなる手段によっても、コピー、検索システムへの記憶、または伝送を行うことができません。

Veriton シリーズデスクトップコンピュータ

モデル番号 : _____

モデル番号 : _____

購入日 : _____

購入場所 : _____

Acer® よ — Acer logo は Acer Incorporated の登録商標です。その他の会社の製品名または商標は、本書では識別目的のために使用されており、それぞれの会社に帰属しています。

安全と快適さを得るための情報

安全に関する注意事項

この操作説明書をよくお読みください。本書を保管して、必要に応じて参照してください。製品にマークされたすべての警告と指示に従ってください。

洗浄するまえに製品の電源をオフにしてください

洗浄する前に、コンセントから本製品のプラグを抜いてください。液体クリーナーやエアゾールクリーナーを使用しないでください。洗浄には、湿った布を使用してください。

デバイスを抜くときのプラグに対する注意

電源装置への電源の接続と取り外しに際しては、次のガイドラインを守ってください。

電源装置を取り付けてから、電源コードを AC コンセントに接続してください。

電源コードを抜いた後に、コンピュータから電源装置を取り外してください。

システムに複数の電源が取り付けられている場合、電源装置から電源コードをすべて抜くことによってシステムから電源を取り外します。

アクセス可能性に対する注意

電源コードを差し込むコンセントは、装置オペレータのすぐ傍にあることを確認します。装置への電源を取り外す必要があるとき、必ずコンセントから電源コードを抜いてください。

警告

- 本製品を水気のあるところで使用しないでください。
- 本製品を不安定なカート、スタンドまたはテーブルの上に置かないでください。製品が落ちて、ひどく損傷することがあります。
- スロットや開口部は換気のために設けられ、製品の信頼できる操作を確実にし、過熱から保護しています。これらの開口部を塞いだり、カバーを掛けたりしないでください。製品をベッド、ソファ、ラグまたはその他の類似面に置いて、開口部を絶対に塞がないでください。本製品をラジエータやヒートレジスタの傍または上に置いたり、適切な換気が提供されないはめ込み式家具などに取り付けたりしないでください。
- いかなる種類の物体もキャビネットのスロットを通して本製品内部に押し込まないでください。危険な電圧ポイントやショートする部品に触れて、火災や感電の原因となります。製品の上または内部には、いかなる種類の液体もこぼさないでください。
- 内部コンポーネントが損傷したりバッテリーの液漏れの原因となるため、製品を振動する面に設置しないでください。

- スポーツ、運動、または振動している環境下で本製品を使用しないでください。ローターデバイス、HDD、光ドライブが予期せずショートまたは損傷したり、リチウムバッテリーパックから液が漏れる原因となります。
- 十分な換気を得るために、製品は壁から 15 cm 以上離すようにしてください。

耳の安全

聴覚専門家が推奨する以下の指示に従って、聴力を保護してください。

- 音量は、はっきり心地よく、歪みなく聞こえるようになるまで徐々に上げてください。
- 音量レベルを設定した後は上げないでください。
- 高い音量で音楽を聴く時間を制限してください。
- 回りの騒音を遮るために、音量を上げることは避けてください。
- 傍にいる人の話し声が聞こえない場合は、音量を落としてください。

電力を使用する

- 本製品は、マーキングラベルに示されたタイプの電源から操作する必要があります。使用可能な電源のタイプが分からない場合、販売店または地域の電力会社にお問い合わせください。
- 電源コードに物を置かないでください。コードが踏まれるような場所に本製品を設置しないでください。
- 本製品に延長コードを使用する場合、延長コードに差し込まれた装置の合計アンペア定格が延長コードのアンペア定格を超えないようにしてください。また、コンセントに差し込まれたすべての製品の合計定格がフューズ定格を超えないようにもしてください。
- コンセント、テーブルタップまたはレセプタクルに多くのデバイスを差し込んで過負荷を掛けないようにしてください。システム全体の負荷は、分岐回路の負荷の 80% を超えてはいけません。テーブルタップを使用する場合、負荷はテーブルタップの入力定格の 80% を超えないようにする必要があります。
- 本製品の電源装置には、3 叉のアース用プラグが付属しています。プラグはアースされたコンセントにだけ適合します。電源装置のプラグを差し込む前に、コンセントが正しくアースされていることを確認してください。プラグをアースされていないコンセントに差し込まないでください。詳細については、電気技師にお問い合わせください。



.....

警告。アース用ピンは安全のために用意されています。正しくアースされていないコンセントを使用すると、感電や負傷の原因となります。



.....

注：アースされたピンは、近くにある他の電気デバイスによって生成された予期せぬノイズから保護するために提供されています。これらのノイズは本製品のパフォーマンスの障害となります。

- 本製品は、付属の電源装置のコードセットでのみ使用してください。電源コードセットを交換する必要がある場合、新しい電源コードが次の要件を満たしていることを確認してください：取り外し可能タイプ、UL 指定 / CSA 認定、タイプ SPT-2、定格 7 A 125 V 最小、VDE 認可または同等、4.6 M の最大長。

製品の修理

本製品を自分に修理しないでください。カバーを開けたり取り外したりすると、危険な電圧ポイントまたはその他の危険にさらされることがあります。すべての修理は正規のサービススタッフに依頼してください。

以下の場合、コンセントから本製品のプラグを抜き、正規サービススタッフに修理を依頼してください。

- 電源コードまたはプラグが損傷、切断または擦り切れた
- 製品に液体が入った
- 製品が雨または水にさらされた
- 製品が落下した、またはケースが損傷した
- 製品のパフォーマンスに著しい変化が見られる場合、修理の必要性があります。
- 操作指示に従っても製品が正常に動作しない



.....

注：操作指示でカバーされているコントロールのみ調整してください。他のコントロールを不適切に調整すると損傷し、製品を正常の状態に復元するのに技術者の莫大な労力が必要となります。

電話線に関する安全

- 装置を使用していないときまたは修理する前、装置から電話線を取り外してください。
- 稲妻からの感電を避けるために、雷が鳴っているときや雷雨の間は本装置に電話線を接続しないでください。



.....

警告。安全上の理由で、コンポーネントを追加したり交換しているとき、非準拠部品を使用しないでください。購入オプションについては、再販業者にお問い合わせください。

安全に関する追加情報

お使いのデバイスとその付属品には小さな部品が含まれています。それらの部品は子供の手の届かない場所に保管してください。

操作環境



.....

警告。安全上の理由で、次の条件下でノート PC を使用しているとき、すべてのワイヤレスまたは無線通信デバイスの電源をオフにしてください。これらのデバイスにはワイヤレス LAN(WLAN)、Bluetooth、3G が含まれてます。

地域で施行されている特別な規制に従い、使用が禁止されているとき、または障害または危険の原因となるときは常にデバイスの電源をオフにします。デバイスは、正常な操作位置でのみ使用してください。本デバイスは正常に使用しているとき RF 被爆ガイドラインを満たしており、本デバイスとそのアンテナは体から 1.5 cm 以上離して設置してください (以下の図を参照)。デバイスに金属を含めず、体から上で述べた距離を置いて設置する必要があります。データファイルやメッセージを正常に転送するには、本デバイスがネットワークに高品質で接続されている必要があります。場合によっては、そのような接続を使用できるようになるまでデータファイルやメッセージの転送が遅くなることがあります。転送が完了するまで、上で述べた距離の指示に必ず従ってください。デバイスの部品には磁気があります。金属物質がデバイスに引き付けられ、補聴器を使っている人は補聴器を付けた耳の傍にデバイスを近づけないようにしてください。クレジットカードやその他の磁気記憶メディアをデバイスの傍に設置しないでください。それらのデバイスに格納された情報が消去されます。

医療デバイス

ワイヤレス電話を含め、無線送信機器を操作すると不適切に保護された医療デバイスの機能に障害を与えることがあります。医療デバイスが外部の RF エネルギーから適切にシールドされているかどうかを判断する場合、または何か質問がある場合、医師または医療デバイスの製造元にお問い合わせください。これらの地域で課されている規制に指示された場合、医療施設のデバイスの電源をオフにしてください。病院や医療施設は、外部 RF 転送に敏感に反応する装置を使用していることがあります。

ペースメーカー。ペースメーカーの製造元は、ペースメーカーへの障害を避けるために、ワイヤレスデバイスとペースメーカーの間に 15.3 cm 以上の間隔を置くように推奨しています。これらの推奨は、ワイヤレステクノロジーサーチによる独自の研究および推奨に一致しています。ペースメーカーを付けている人は、次を実施する必要があります。

- デバイスは、ペースメーカーから常に 15.3 cm 以上離すようにしてください。
- デバイスのスイッチを $\circ$ に入れているとき、ペースメーカーの傍にデバイスを近づけないでください。障害の疑いがある場合、デバイスの電源をオフにして、移動します。

補聴器 デジタルワイヤレスデバイスの中には、一部の補聴器に障害を及ぼすものがあります。障害が発生した場合、サービスプロバイダにお問い合わせください。

車両

RF 信号は電子噴射装置、電子滑り止め（アンチロック）ブレーキシステム、電子速度制御システム、およびエアバッグシステムなど、自動車の不適切に取り付けられたまたは不完全にシールドされた電子システムに影響を与えることがあります。詳細については、車両または追加された装置の製造元、またはその代理店にお問い合わせください。正規の修理スタッフのみがデバイスを修理したり、車両にデバイスを取り付けることができます。不完全な取り付けや修理は危険であり、デバイスに適用される保証を無効にすることがあります。車両のすべてのワイヤレス装置が正しく取り付けられ、動作していることを定期的にチェックしてください。デバイス、その部品、または付属品と同じコンポーネントに可燃性液体、ガス、または爆発性物質を入れて保管したり運んだりしないでください。エアバッグを搭載した車両の場合、エアバッグが勢いよく膨らむことを忘れないでください。取り付けたワイヤレス装置またはポータブルワイヤレス装置を含め、いかなる物体もエアバッグの上の領域またはエアバッグが膨らむ場所に設置しないでください。車載のワイヤレス装置が不適切に取り付けられている場合、エアバッグが膨らむと、重傷を負うことがあります。飛行機に乗っている間、本デバイスは絶対に使用しないでください。飛行機に搭乗する前に、デバイスのスイッチをオフにしてください。飛行機の中でワイヤレスデバイスを使用することは飛行機の計器に悪影響を与え、ワイヤレス電話ネットワークを混乱させ、違法でもあります。

潜在的に爆発性の環境

潜在的に爆発性の環境にいるときはデバイスのスイッチをオフにし、すべての記号と指示に従ってください。潜在的に爆発性の環境には、通常車両のエンジンをオフにするように指摘される場所を含みます。そのような場所で火花が出ると爆発または火災の原因となり、負傷したり最悪の場合死を招くことがあります。ガソリンスタンドのガスポンプの傍など、燃料補給地点ではデバイスのスイッチをオフにしてください。燃料貯蔵庫、倉庫、配送エリア、化学プラント、または爆破作業を行っている場所では、無線機器の使用に関する制限を守ってください。潜在的に爆発性の環境のある場所は、しばしば（しかし常にではない）はっきりマークされていることがあります。これには、船舶の主甲板の下、化学薬品の中継施設または保管施設、（プロパンまたはブタンガスなどの）液化石油ガスを使用する自動車、空気に穀物、粉塵または金属粉などの化学薬品または粒子を含む場所が含まれます。

緊急呼び出し

警告：このデバイスで緊急呼び出しを行うことはできません。緊急呼び出しを行うには、携帯電話またはその他の電話呼び出しシステムでダイヤルする必要があります。

廃棄に関する指示

この電子デバイスを廃棄するとき、ゴミ箱に捨てないでください。
汚染を最小限に抑え、地球環境を最大限に保護するため、リサイクルしてください。
電気電子機器廃棄物リサイクル指令 (WEEE) 規制の詳細については、
<http://global.acer.com/about/sustainability.htm> にアクセスしてください。



水銀に関する勧告

LCD/CRT モニタまたはディスプレイを含むプロジェクタまたは電子製品の場合：
製品内のランプには水銀が含まれており、国または地方自治体の法に従ってリサイクルまたは廃棄する必要があります。詳細については、米エレクトロニクス産業協議会 (www.eiae.org) にお問い合わせください。ランプ固有の廃棄情報については、
www.lamprecycle.org をチェックしてください。





ENERGY STAR

エネルギースターは、コストパフォーマンスの高い方法で品質や製品の機能を犠牲にせずに、使用者に環境を保護する権限を与える政府プログラム（パブリック／プライベートパートナーシップ）です。エネルギースターを取得した製品は、米環境保護庁（EPA）や米エネルギー省（DOE）によって設定された厳しいエネルギー効率のガイドラインを満たすことによって、温室効果ガスの排出を抑制します。平均的な家庭では、家庭用電子機器に電力を供給するために使用されるすべての電力の75%は、製品の電源をオフにしている間に消費されます。エネルギースター指定の家庭用電気製品は、電源がオフになっている場合、従来の装置より最大50%電力の使用量を抑えることができます。詳細については、<http://www.energystar.gov> および <http://www.energystar.gov/powermanagement> を参照してください。

エネルギースターのパートナーとして、Acer Inc. は本製品がエネルギー効率のエネルギースターガイドラインを満たしていると判断します。

本製品は、電源管理を有効にして出荷されています。

- ユーザーが15分間使用しないと、ディスプレイのスリープモードをアクティブにします。
- ユーザーが30分間使用しないと、コンピュータのスリープモードをアクティブにします。
- 電源ボタンを押すと、コンピュータはスリープモードから呼び起こされます。
- 詳細な電源管理設定は、Acer ePower Management を通して実行できます。

快適に使用するためのヒントと情報

コンピュータのユーザーは、長時間使用した後に目の疲れや頭痛を訴えることがあります。また、コンピュータの前で長時間作業することで身体的な負傷の危険にも会います。長い作業時間、悪い姿勢、劣悪な作業週間、ストレス、不適切な作業条件、個人的な健康およびその他の要因などは、身体的負傷の危険を大幅に高めています。

間違ったコンピュータの使用は、手根管症候群、腱炎またはその他の筋骨格症病の原因となることがあります。次の症状が手、手首、腕、肩、首または背中に現れます。

- しびれ間、または焼けるような感じまたはチクチクする感じ
- 痛み、苦痛または圧痛
- 疼痛、腫れまたはずきずきする痛み
- 筋肉の凝りまたは緊張
- 寒気または脱力感

これらの症状が現れたり、コンピュータの使用に関するその他の再発性または持続性の不快感または疼痛を感じた場合、直ちに医師の診察を受け、会社の健康安全部門に知らせてください。

次項では、より快適にコンピュータを使用するためのヒントを上げます。

快適帯を見つける

モニタの表示角度を調整し、フットレストを使用し、または座高を上げることによって快適帯を見つけて、最大の快適さを達成します。次のヒントに注意してください。

- 1つの固定した姿勢を長く保たないようにする
- 前屈みになったり後ろにもたれかかったりしない
- 脚の筋肉の張りを取るために、定期的に立ち上がって歩き回る
- 短い休憩を取り首と肩の力を抜く
- 筋肉を緊張させたり肩をすくめたりしない
- 外部ディスプレイ、キーボード、マウスは正しく、また無理をせずに手の届く範囲内に付け付ける
- 文書よりモニタを見る時間が長い場合、首の疲れを最小限に抑えるためデスクの中央にディスプレイを設置する

目のお手入れ

長時間の凝視、正しくないメガネやコンタクトレンズの着用、ギラギラする、過剰な部屋の照明、焦点の合っていない画面、きわめて小さな活字、低コントラストディスプレイは目にストレスを与えます。以下の各項では、目の疲れを和らげる方法に関して推奨いたします。

目

- 目を頻繁に休ませる。
- モニタから目を離したり遠くの一点に焦点を合わせることで、定期的に目を休ませる。
- 頻繁に目を瞬かせて目が乾かないようにする。

ディスプレイ

- ディスプレイは常にきれいにしておく
- ディスプレイの中央を見ているとき目が下を向くように、頭をディスプレイの上端よりわずかに高くなるようにする。
- テキストが読みやすくグラフィックスがくっきり見えるように、ディスプレイの明るさとコントラストを快適なレベルに調整する。
- 以下の方法でぎらつきと反射を抑えます。
 - ディスプレイの側面が窓や光源を向くように、ディスプレイを設置する
 - カーテン、日よけまたはブラインドを使用して、部屋の明かりを最小限に抑える
 - タスクライトを使用する
 - ディスプレイの表示角を変更する
 - ぎらつき防止フィルタを使用する
 - ディスプレイの上端から端まで広がるボール紙など、ディスプレイバイザーを使用する
- ディスプレイを見にくい角度に調整しないようにする
- 開いた窓などの明るい光源を長時間見ないようにする。

適切な作業習慣を付ける

次の作業習慣を付けて、コンピュータをより楽に、また高い生産性を上げられるように使用します。

- 短い休憩を定期的に、またしばしば取る。
- 手足の屈伸運動をときどきする。
- できるだけ頻繁に新鮮な空気を吸う。
- 定期的に運動をして、健康な体を保つ。



.....

警告。コンピュータをソファやベッドで使用することはお勧めしません。それが避けられない場合、作業は短い時間にとどめ、定期的に休憩を取り、手足の屈伸運動をときどき行ってください。



.....

注：詳細については、AcerSystem ユーザーズガイドの「規制と安全に関する通知」ページの 55 を参照してください。



安全と快適さを得るための情報	iii
安全に関する注意事項	iii
安全に関する追加情報	vi
動作環境	vi
医療デバイス	vi
車両	vii
潜在的に爆発性の環境	vii
緊急呼び出し	vii
廃棄に関する指示	viii
快適に使用するためのヒントと情報	ix
Empowering Technology	1
Acer Empowering Technology	3
Empowering Technology パスワード	3
Acer eSettings Management	4
Acer eLock Management	5
Acer eDataSecurity Management	6
Acer ePerformance Management	8
Acer eAcoustics Management	9
Acer eAcoustics Management を使用する	9
Acer eAcoustics Management メインページ	10
Acer eRecovery Management	11
1 システムツアー	13
パッケージの内容	15
ユーザズガイドにアクセスする	16
フロントパネルとリアパネル	17
キーボード	18
光ドライブ (選択したモデルの場合)	19
CD および DVD のお手入れ	19
2 コンピュータショップをセットアップする	21
快適な作業領域を整える	23
椅子を調整する	23
PC の位置を定める	23
モニタの位置を定める	25
キーボードの位置を定める	25

マウスの位置を定める	25
周辺機器を接続する	26
マウスとキーボードを接続する	26
モニタを接続する	27
電源ケーブルを接続する	28
AC アダプタのお手入れ	28
コンピュータの電源をオンにする	29
コンピュータの電源をオフにする	30
オプションを接続する	31
ネットワークに接続する	31
マルチメディアデバイスを接続する	32
 3 システムユーティリティ	 35
Adobe Reader	37
Norton AntiVirus(選択したモデルの場合)	38
NTI CD&DVD-Maker	
(CD または DVD Burner を搭載したモデルの場合)	39
PowerDVD (DVD を搭載したモデルの場合)	41
DVD を開いて視聴する方法	41
BIOS ユーティリティ	42
プログラムを再インストールする	42
システムを回復する	43
バックアップを使用する (Windows XP のみ)	48
ハードドライブからファイルをバックアップする方法	48
Disk defragmenter(Windows XP のみ)	49
ハードドライブのデフラグ方法	49
 4 よくある質問	 51
よくある質問	53
規制と安全に関する通知	55
FCC 通知	55
モデム通知	56
レーザー準拠に関する声明	59
LCD 画素の声明	59
Macrovision 著作権保護に関する通知	59
無線機器に関する規制通知	60
全般	60
欧州連合 (EU)	60

FCC 無線周波数の安全要件	61
カナダ ħ 低出力ライセンス免除無線 通信デバイス (RSS-210)	61
米連邦通信委員会 適合宣言	63 64
索引	67

Empowering Technology

Acer の革新的な Empowering Technology に
より、頻繁に使用する機能にアクセスし新しい
Acer デスクトップを管理することが容易にな
ります。

Acer Empowering Technology

Acer の革新的な Empowering Technology ツールバーにより、頻繁に使用する機能にアクセスし新しい Acer コンピュータを管理することが容易になります。画面右上には、デフォルトで、次の便利なユーティリティが表示されます。

- **Acer eSettings Management** はシステム情報にアクセスし、設定を容易に調整します。
- **Acer eLock Management** は、外部のストレージメディアとインターフェイスへのアクセスを制限します。
- **Acer eDataSecurity Management** は、データをパスワードと高度な暗号化アルゴリズムで保護します。
- **Acer ePerformance Management** はディスク容量、メモリおよびレジストリ設定を最適化することによりシステムパフォーマンスの向上を図っています。
- **Acer eAcoustics Management** は便利なツールを提供して、コンピュータパワーのニーズと目的とする静寂レベルのバランスを取ります。
- **Acer eRecovery Management** はデータを柔軟に、高い信頼性でまた完全にデータをバックアップし回復します。
- **Acer eProtection Management** は、ウイルスやその他の破壊工作ソフトに対するひととき優れた保護を提供します。



詳細については、**Empowering Technology** ツールバーを右クリックし、[ヘルプ] または [チュートリアル] 機能を選択します。

Empowering Technology のパスワード

Acer eLock Management や Acer eRecovery Management を使用する前に、Empowering Technology パスワードを初期化する必要があります。それには、**Empowering Technology** ツールバーを右クリックし、「パスワードのセットアップ」を選択します。Empowering Technology パスワードを初期化しないと、はじめて Acer eLock Management や Acer eRecovery Management を実行する前に、パスワードを初期化するように求められます。



パスワードを忘れた場合、コンピュータを再フォーマットするかコンピュータを Acer カスタマーサービスセンターに持ち込む以外に、リセットする方法はありません。パスワードを忘れないようにするか、書き留めてください。

Acer eSettings Management

Acer eSettings Management により、ハードウェア仕様を検査し、BIOS パスワードやその他の Windows 設定を変更し、システムのヘルスステータスを監視することができます。

Acer eSettings Management は、また、

- ナビゲーション用に単純なグラフィカルユーザーインターフェイスを提供します。
- Acer コンピュータ上にパワーユーザー用の一般システムステータスと詳細なモニタリングを表示します。



Acer eLock Management

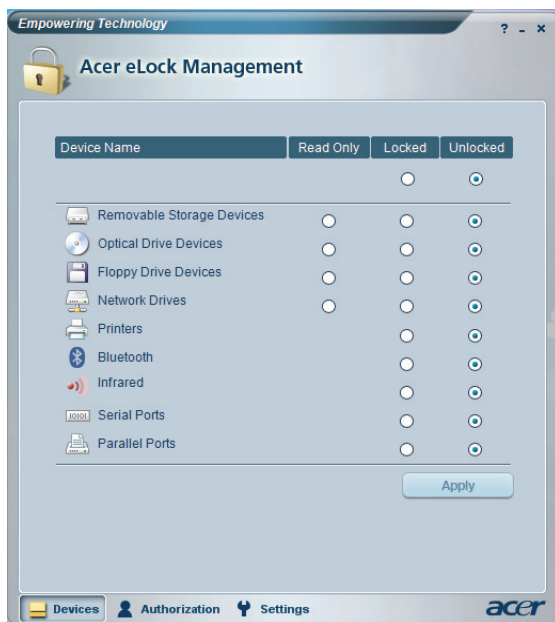
Acer eLock Management は、リムーバブルデータ、光およびフロッピードライブをロックして、コンピュータの前を離れている間データを盗まれないようにします。

- リムーバブルデータドライブ — USB ディスクドライブ、USB ペンドライブ、USB フラッシュドライブ、USB MP3 ドライブ、USB メモリカードリーダー、IEEE 1394 ディスクドライブおよびシステムにプラグインしたときファイルシステムとして取り付けることのできるその他のリムーバブルディスクドライブが含まれます。
- 光ドライブデバイス — あらゆる種類の DVD-ROM ドライブが含まれます。
- フロッピーディスクドライブ — 3.5 インチディスクのみ。
- インターフェイス — シリアルポート、パラレルポート、赤外線 (IR)、および Bluetooth が含まれます。

Acer eLock Management をアクティブにするには、最初にパスワードを設定する必要があります。一度設定すると、どのデバイスタイプに対してもロックを適用できます。ロックは再起動せずに直ちに設定され、ロック解除するまでは、再起動後もロックされたままになっています。



注: パスワードを忘れた場合、コンピュータを再フォーマットするかコンピュータを Acer カスタマーサービスセンターに持ち込む以外に、リセットする方法はありません。パスワードを忘れないようにするか、書き留めてください。



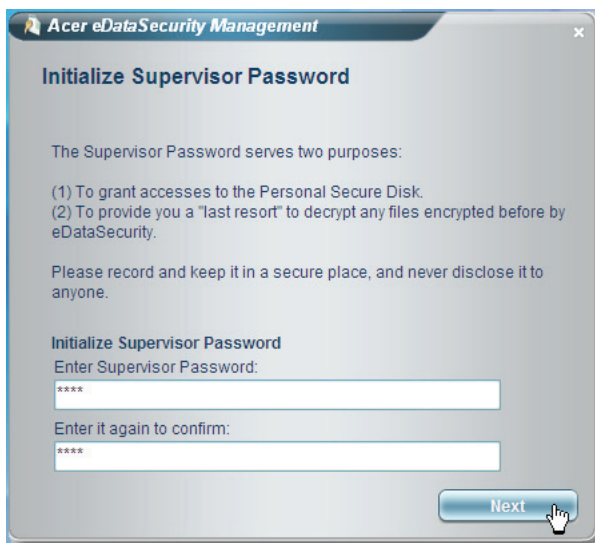
Acer eDataSecurity Management

Acer eDataSecurity Management は便利なファイル暗号化ユーティリティで、ファイルが権限のないユーザーによりアクセスされるのを防いでいます。また、手軽で簡単なデータ暗号化 / 復号化用のシェル拡張として Windows Explorer と便利に統合され、MSN Messenger と Microsoft Outlook に対してオンザフライファイル暗号化もサポートします。

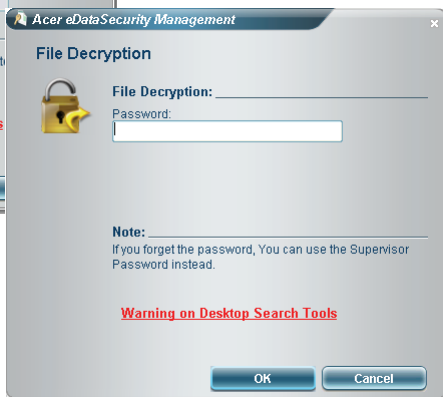
Acer eDataSecurity Management セットアップウィザードでは、管理者パスワードとデフォルトの暗号化を求めます。この暗号化はデフォルトでファイルの暗号化に使用したり、ファイルを暗号化するとき独自のファイル固有のパスワードを入力するように指定できます。



注：ファイルの暗号化に使用されるパスワードは、システムが復号化するために必要とする固有キーです。パスワードを忘れた場合、ファイルを復号化できるのは他には管理者パスワードしかありません。パスワードを両方とも忘れた場合、暗号化されたファイルを復号化する方法はありません。関連するすべてのパスワードは、忘れないようにしてください。



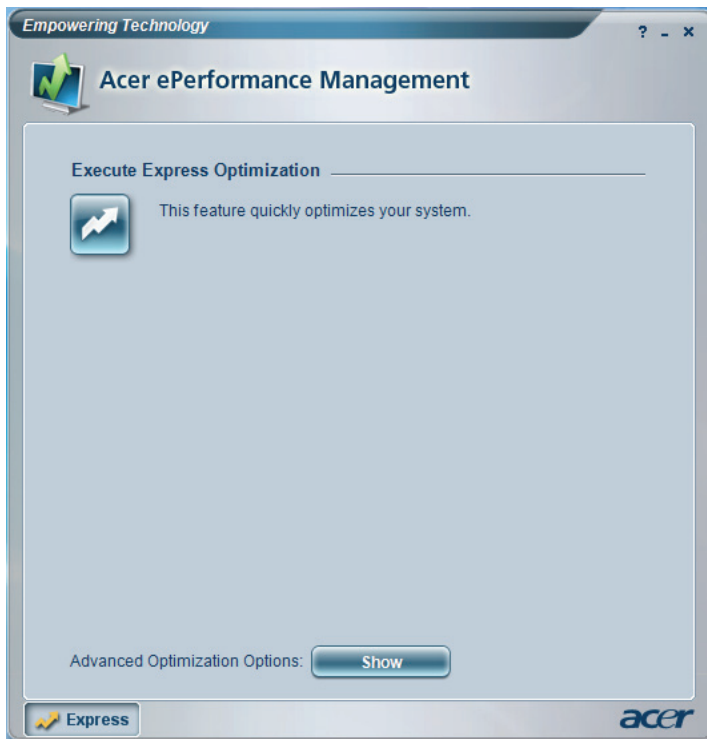
The screenshot shows a window titled "Acer eDataSecurity Management" with a close button in the top right corner. The main heading is "Initialize Supervisor Password". Below it, text explains the purpose of the password: "The Supervisor Password serves two purposes: (1) To grant accesses to the Personal Secure Disk. (2) To provide you a 'last resort' to decrypt any files encrypted before by eDataSecurity." It then instructs the user: "Please record and keep it in a secure place, and never disclose it to anyone." There are two input fields: "Enter Supervisor Password:" and "Enter it again to confirm:", both with masked characters (asterisks). A "Next" button is at the bottom right, with a mouse cursor clicking on it.



Acer ePerformance Management

Acer ePerformance Management はシステム最適化ツールで、Acer コンピュータのパフォーマンスを飛躍的にアップします。未使用のメモリとディスク容量をすばやく解放するための、最適化方法を高速で提供します。ユーザーは次のオプションを完全に制御する、高度なオプションを有効にすることもできます。

- メモリ最適化 — 未使用のメモリを解放し、使用率をチェックします。
- ディスク最適化 — 不必要なアイテムとファイルを削除します。
- 高速最適化 — Windows XP システムの使用可能性とパフォーマンスの向上を実現します。



Acer eAcoustics Management

Acer eAcoustics Management はユーザーに便利なツールを提供して、コンピュータパワーのニーズと目的とする静寂レベルのバランスを取ります。それほど大量の処理を必要としないタスクの場合プロセッサの速度を低くすることによって、CPU とシステムファンはゆっくり作動することが可能になり、それによってこれらのコンポーネントが生成する音量を下げています。

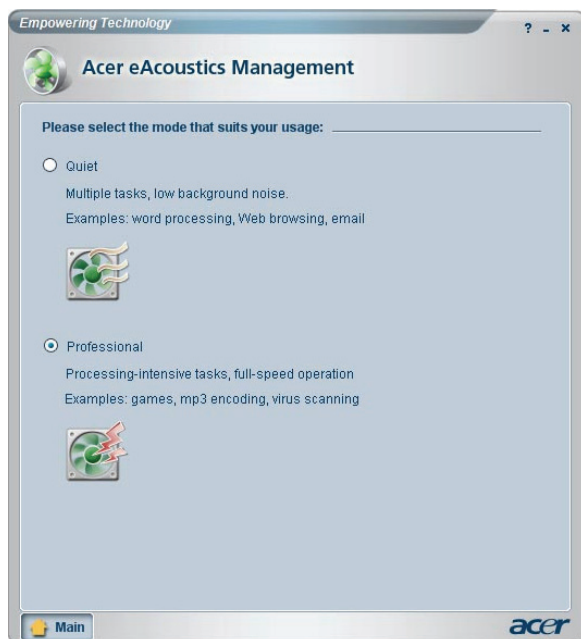
Acer eAcoustics Management を使用する

Acer eAcoustics Management を起動するには：

- デスクトップに表示された Empowering Technology ツールバーで、**Acer eAcoustics Management** アイコンをクリックします。
- [スタート]メニューから、[すべてのプログラム] > [Acer Empowering Technology] > [Acer eAcoustics Management] を順にポイントします。



これにより、[Acer eAcoustics Management] メインページが開きます。



Acer eAcoustics Management メインページ

メインページには、[Quiet(クワイアット)] および [Professional(プロフェッショナル)] とラベルされた、Acer eAcoustics Management の 2 つのオプションがリストアップされています。作業要件に適したモードを選択し、ユーティリティを終了し設定を適用します。

Quiet (クワイアット)

ワードプロセッシングや Web ブラウジング、インスタントメッセージングのような、それほど処理能力を必要としないタスクの場合、このモードを使用します。このモードでは、ノイズがほとんど出ません。

Professional (プロフェッショナル) モード

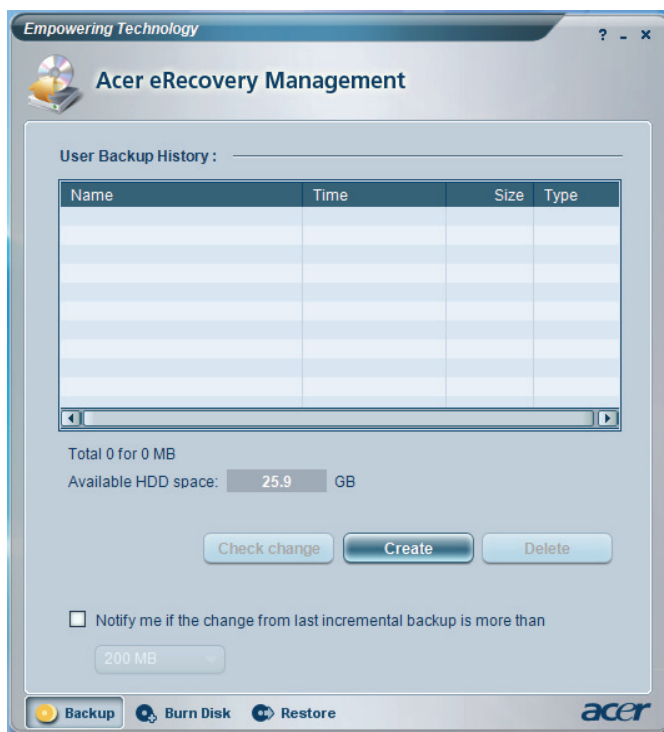
最高速度の操作を必要とするとき、CPU を大量に使用するタスクに対してこのモードを使用します。

Acer eRecovery Management

Acer eRecovery Management は強力なユーティリティで、メーカーが提供する回復デスクを不要にします。Acer eRecovery Management ユーティリティは、システムのハードドライブの隠しパーティションのスペースを専有します。デフォルトで、ユーザーが作成したバックアップは D:\ ドライブに格納されます。

Acer eRecovery Management は、以下を提供します。

- パスワード保護。
- アプリケーションとドライバの回復。
- 画像 / データのバックアップ :
 - HDD へのバックアップ (回復ポイントの設定)。
 - CD/DVD へのバックアップ。
- 画像 / データ回復ツール :
 - 隠しパーティションからの回復 (工場出荷時設定)。
 - HDD からの回復 (最後にユーザーが定義した回復ポイント)。
 - CD/DVD からの回復。





注: コンピュータにリカバリ CD またはシステム CD が付属していない場合、Acer eRecovery Management の「光ディスクへのシステムバックアップ」機能を使用してバックアップ画像を CD または DVD にコピーしてください。CD または Acer eRecovery Management を使用してシステムを回復しているとき最高の結果を得るには、Acer ezDock を含め、すべての周辺機器 (Acer ODD がコンピュータに搭載されている場合は、これを除く) を取り外してください。

1 システムツアー

本章では、コンピュータの機能とコンポーネントについて説明します。

パッケージの内容

コンピュータの梱包を開ける前に、コンピュータにセットアップ用の十分な容量があることを確認してください。

段ボールの梱包を慎重に解き、中身を取り出します。次の付属品が足りないときや破損しているときは、直ちに販売店にご連絡ください。

Veriton コンピュータまたは Veriton コンピュータ（光ドライブなし）

アクセサリボックスに含まれる付属品

- キーボード
- マウス



ユーザーズガイド（選択したモデルの場合）、保証書および インストールポスター

AC アダプタと電源ケーブル



その他のユーザーマニュアルとサードパーティ製ソフトウェア

ユーザーズガイドにアクセスする

このユーザーズガイドは、Adobe Acrobat
PDF によりコンピュータでお読みになることもできます。

ユーザーズガイドにアクセスするには (Windows XP の場合)

1. Windows XP タスクバーで、**[スタート]** ボタンをクリックし、**[すべてのプログラム]**、**[AcerSystem]** を選択します。
2. **Veriton シリーズユーザーズガイド**をクリックします。

フロントパネルとリアパネル

コンピュータのフロントパネルとリアパネルには、次で構成されます。

アイコン	コンポーネント	アイコン	コンポーネント
	取り出しボタン		DVI-D DVI ポート
	電源ボタン		CRT/LCD モニタポート
	メディアアクティビティ		OBR(ワンボタン回復) ボタン
	LAN インジケータ/ネット ワークポート		ラインアウトジャック
	USB ポート		マイクインジャック
	ケンジントンロック		ヘッドフォン/スピーカーアウト /ラインアウトポート
	DC インジャック		ラインインジャック

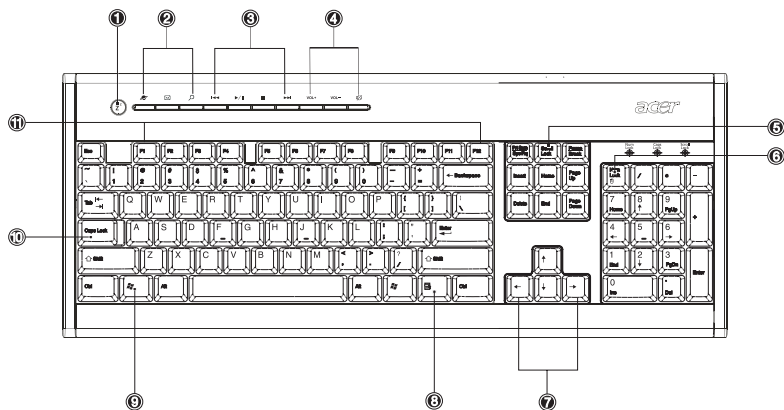


注：詳細については、「**周辺機器を接続する**」ページの 26 および「**オプションを接続する**」ページの 32 を参照してください。

キーボード

キーボードにはフルサイズキーで、個別のカーソルキー、2つの Windows キー、4つのマルチメディアキー、12の機能キーを含んでいます。

キーボードを " マウスとキーボードを接続する " ページの 26.



番号	説明	番号	説明
1	スリープボタン	2	インターネット / 電子メール / 検索キー
3	マルチメディアキー	4	音量制御 / 消音キー
5	e キー (Scroll Lock)	6	Num Lock キー
7	カーソルキー	8	アプリケーションキー
9	Windows ロゴキー	10	Caps Lock キー
11	機能キー		

光ドライブ（選択したモデルの場合）

コンピュータには DVD/CD-RW コンボ、DVD-Dual または DVD-Super マルチドライブが付属しています。このドライブは、コンピュータのフロントパネルにあります。DVD ドライブでは、古い CD-ROM、CD-I ディスク、およびビデオ CD だけでなく、デジタルビデオディスク (DVD) も再生することができます。DVD-Dual および DVD-Super マルチドライブでは、追記型および書換可能ディスクに記録またはコピーします。

フロッピーディスクのように、CD と DVD はコンパクトで軽量、持ち運びに優れています。ただし、フロッピーディスクより傷つきやすく、細心の注意を払って処理する必要があります。

コンピュータの電源がオンになっているときに光ディスクを取り出すには、ドライブの取り出しボタンを押します。



CD および DVD のお手入れ

- 傷やその他の損傷を防ぐために、ディスクを使用していないときはケースに保管してください。ディスクに埃が付いていたり損傷しているとデータに影響を与えたり、CD または DVD ドライブのディスクレンズリーダーを損なったり、コンピュータがディスクを正常に読み取れないことがあります。
- ディスクを取り扱うときは、汚れや指紋を防ぐために必ず端を持ってください。
- ディスクを掃除するときは、きれいで乾いた布を使い、中心部から縁に向かってまっすぐに拭いてください。円運動で拭かないでください。
- CD または DVD ドライブは、定期的に掃除してください。手順については、クリーニングキットを参照してください。クリーニングキットは、コンピュータショップまたは電気店で求められます。

2 コンピュータ ショップをセッ トアップする

本章では、コンピュータをセットアップしたり、周辺機器を追加で接続する方法の段階的な手順について説明しています。

快適な作業領域を整える

安全で快適な作業は、作業スペースと環境の適切な使用から始まります。このため、作業領域をどう整えるかについて、時間をかけよく考えるのはとても重要です。システムをセットアップするときは、次ページの図を参照してください。

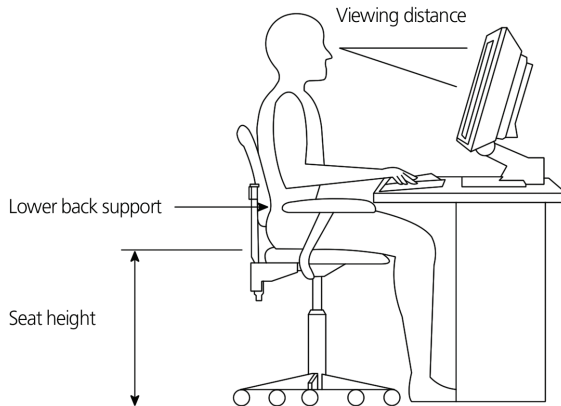
以下に、考慮すべき点を挙げます。

椅子を調整する

正しい種類の椅子を使っているからといって、必ずしも適切にサポートされているわけではありません。椅子を体に合わせて調整する必要があります。正しい姿勢を取ることで、より快適で高い生産性を上げられます。

- 椅子を傾けないようにしてください。傾いた椅子を使っている場合、コンピュータを操作している間椅子が前方または後方に傾かないように、チルトノブをロックしてください。
- 椅子に腰掛けるとき使用している備品が床と平行になり両足が床に平らに着くように、椅子の高さを調整してください。
- 体は椅子の背にもたれかかるようにしてください。体が椅子の背にもたれかかるようにして腰掛けないと、胴体はバランスを保つのが困難になります。

PC の位置を定める



コンピュータの場所を選択しているとき、次の点に注意を払ってください。

- コンピュータは、無線送信機、テレビ、コピー機、暖房設備またはエアコンなど、電磁気や電波障害を引き起こす機器の側に置かないでください。
- 埃っぽい場所や、極端な温度や湿度になる場所を避けてください。
- コンピュータが作業や移動に必要な空間を塞がない限り、デスクの脇やテーブルの下に置いておかまいません。
- コンピュータには、硬貨で簡単に取り付けたり取り外したりできるスタンドが付属しています。コンピュータを垂直に置きたい場合は、スタンドを使用してください。



.....

警告：過熱の原因となるため、上部のメッシュにカバーを掛けしないでください。



モニタの位置を定める

モニタは、見やすい距離になるように、通常目から 50 ~ 60 cm 離して設置してください。ディスプレイは、画面の上部が目の高さよりわずかに下になるように調整します。

キーボードの位置を定める

キーボードの場所は、姿勢のきわめて重要な要因です。

体から離して置くと体が前屈みになり、不自然な姿勢で腰掛けるようになります。高い位置に置くと肩の筋肉が必要以上に緊張することになります。

- キーボードは、膝のすぐ上にくるように設置する必要があります。キーボードの下にある折りたたみ式スタンドを立てて、キーボードの高さを調整します。
- タイプするとき、前腕は常に床に平行になるようにします。上腕と肩に力を入れないようにしてください。軽くたたいてタイピングします。肩や首に張りを感じたら、しばらく作業を中止して姿勢をチェックしてください。
- キーボードはモニタの正面に来るように置きます。キーボードをモニタの横に置くとタイプしている間首を回さなくてはならない、首の筋肉が必要以上に緊張することになります。

マウスの位置を定める

- マウスは、容易に手が届くようにキーボードと同じ面におく必要があります。
- 体を伸ばしたりかがみ込んだりせずに動かすスペースを確保できるように、その位置を調整してください。
- マウスを動かすときは腕を使います。マウスを動かしているとき、テーブルに手首を載せないでください。

周辺機器を接続する

コンピュータのセットアップは簡単です。ほとんどの場合、4つの付属品（マウス、キーボード、モニター、電源ケーブル）を接続するだけです。



注：以下の接続で示す周辺機器は、参照のためにだけ示されています。実際の装置モデルは、選択した国によって異なることがあります。

マウスとキーボードを接続する

USB マウスまたはキーボードのケーブルを、コンピュータの前面または背面にある USB ポート  のどれかに差し込みます。



モニタを接続する

モニタを接続するには、モニタケーブルをコンピュータの背面パネルにあるモニタポート  (青いポート) または DVI ポートに差し込みます。



注：詳しい手順と情報については、モニタのマニュアルを参照してください。

電源ケーブルを接続する

AC アダプタがコンピュータとコンセントに正しく差し込まれていることを確認します。



注意：続ける前に、居住地域の電圧範囲をチェックしてください。電圧範囲がコンピュータの電圧設定に一致していることを確認します。



注：電源が偶発的に切れないように、電源ケーブルをしっかり差し込みます。

AC アダプタのお手入れ

以下に、AC アダプタのお手入れ方法についていくつか説明します。

- アダプタを他のデバイスに接続しないでください。
- 電源ケーブルを踏んだり、重い物体を載せないでください。電源ケーブルは、人通りの多い場所を避けて慎重に配線してください。
- 電源ケーブルを抜くときは、コードではなくプラグをつかんで引っ張ってください。
- 延長コードを使用している場合、差し込んでいる機器の合計アンペア定格はコードのアンペア定格を超えないようにする必要があります。また、1つのコンセントに差し込まれているすべての機器の合計電流定格は、フューズ定格を超えないようにする必要があります。

コンピュータの電源をオンにする

必要な周辺機器を接続し電源ケーブルを差し込んだら、いつでもコンピュータの電源をオンにして作業に取りかかることができます。

コンピュータの電源をオンにするには：

- 1 モニタ、プリンタ、スピーカーなど、コンピュータに接続されている周辺機器の電源をすべてオンにします。
- 2 コンピュータのフロントパネルの、[Power(電源)] ボタンを押します。



重要。電源ケーブルがコンセントに正しく差し込まれていることを確認します。テーブルタップまたは AVR(自動電圧調整器) を使用している場合、そのプラグが差し込まれ電源がオンになっていることを確認します。

コンピュータの電源をオフにする

コンピュータの電源をオフにするには、以下のステップに従います。

Windows XP の場合：

- 1 Windows XP のタスクバーで、[スタート] ボタンをクリックし、[終了オプション] をクリックし、[電源を切る] をクリックします。
- 2 コンピュータに接続されているすべての周辺機器の電源をオフにします。

コンピュータを正常に停止できない場合、電源ボタンを 4 秒以上押し続けます。ボタンを押してすぐに離すと、コンピュータはサスペンドモードに入ります。

ネットワークに接続する

ネットワークケーブルを使用して、コンピュータを構内通信網 (LAN) に接続できます。これを実行するには、ネットワークケーブルをコンピュータ背面のネットワークポート  に差し込みます。



注：ネットワークセットアップを設定する方法の詳細は、ネットワークのシステム管理者にお問い合わせになるか、またはオペレーティングシステムのマニュアルを参照してください。

マルチメディアデバイスを接続する

マイク、イヤホンやヘッドフォン、外部スピーカー、オーディオラインインデバイスなどのマルチメディアデバイスを接続できます。これらのデバイスにより、コンピュータのマルチメディア機能を最大限に活用することができます。



注：以下のマルチメディアデバイスは、参照のためにだけ示されています。実際の装置モデルは、選択した国によって異なることがあります。

以下のように、デバイスを差し込みます。

- マイク：コンピュータのフロントおよびリアパネルにあるマイクインジャック（ピンクのジャック）に接続します。



注：マルチメディアデバイスを設定する方法の詳細は、それぞれのデバイスに付属するマニュアルを参照してください。

- イヤホン、ヘッドフォン：コンピュータ前面にあるヘッドフォンジャック  に接続します。



注：ヘッドフォンの音量を調整するには、キーボードの音量制御ボタンを使用します。画面下部にあるタスクバーの音量アイコンを使用しても、音量を調整できます。

- 外部スピーカー：コンピュータ背面にあるオーディオアウト/ラインアウトジャック  (黄緑色のジャック) に接続します。



- オーディオラインインデバイス: コンピュータ背面にあるオーディオイン/ラインインジャック (🔊) (ライトブルーのジャック) に接続します。



3 システムユー ティリティ

本章では、コンピュータにプリインストールされているアプリケーションについて説明します。

コンピュータにインストールされているハードウェアとオプション機能によっても異なりますが、システムにはコンピュータを能率的に操作するために設計されたプログラムユーティリティがいくつかバンドルされています。これらのユーティリティには、次が含まれます。

- Adobe Reader
- Norton AntiVirus
- NTI CD-Maker
- PowerDVD
- BIOS
- Acer Empowering Technology

コンピュータが Microsoft Windows XP で設定されている場合、システムヘルスを監視し維持するために次のユーティリティを使用できます。

- Backup
- Disk Defragmenter

コンピュータに付属するアプリケーションはどれも、きわめて使いやすいものです。ただし、情報に関して詳細なヘルプが必要な場合、それぞれのソフトウェアアプリケーションに付属のオンラインヘルプマニュアルを参照してください。

Adobe Reader

Adobe Reader は、主要なすべてのコンピュータプラットフォームで Adobe ポータブル文書フォーマット (PDF) ファイルを表示、ナビゲート、参照、印刷するソフトウェアです。



PDF ドキュメント  を読むには、以下に従います。

- 上に表示されたようなアイコンの付いたファイルをダブルクリックします。

または

- 1 Windows のタスクバーで、**【スタート】** ボタンをクリックし、プログラムをハイライトし、Adobe Reader. を選択します。
- 2 プログラムが作動したら、**【ファイル】** メニューから **【開く】** を選択します。
- 3 ファイルを **【開く】** ブラウザで表示するファイルを選択し、**【開く】** ボタンをクリックします。

Adobe Reader に関する詳細については、Adobe Reader の **【ヘルプ】** メニューを参照してください。

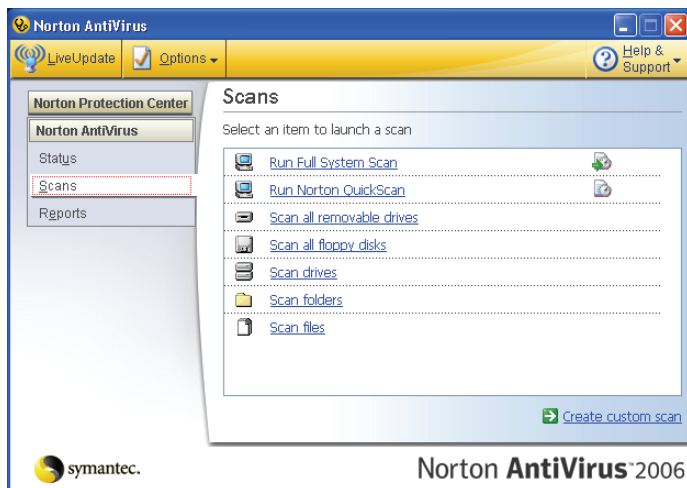
Norton AntiVirus(選択したモデルの場合)

Norton AntiVirus は感染ファイルを検出して修復するウイルス駆除ソフトウェアで、コンピュータデータをウイルスから安全に保護します。

ウイルスのチェック方法

[フルシステムスキャン] はコンピュータのファイルをすべてスキャンします。システムスキャンを実行するには、以下に従います。

- 1 Norton AntiVirus を起動します。
デスクトップで **Norton AntiVirus** アイコンをダブルクリックするか、Windows のタスクバーで [スタート] メニューをクリックして [**すべてのプログラム**] をハイライトし、**[Norton AntiVirus]** を選択します。
- 2 [Norton AntiVirus] メインウィンドウで、[**スキャン**] をクリックします。



- 3 [**スキャン**] パネルで、[**フルシステムスキャンの実行**] をクリックします。
- 4 スキャンが完了すると、スキャンサマリが表示されます。[**終了**] をクリックします。

特定の日時に、または定期的に自動実行するように、カスタマイズされたウイルススキャンをスケジュールに入れることができます。コンピュータを使用しているときにスケジュールに入ったスキャンが開始した場合でも、スキャンはバックグラウンドで実行されるため作業を中断する必要はありません。

詳細については、Norton AntiVirus の [ヘルプ] メニューを参照してください。

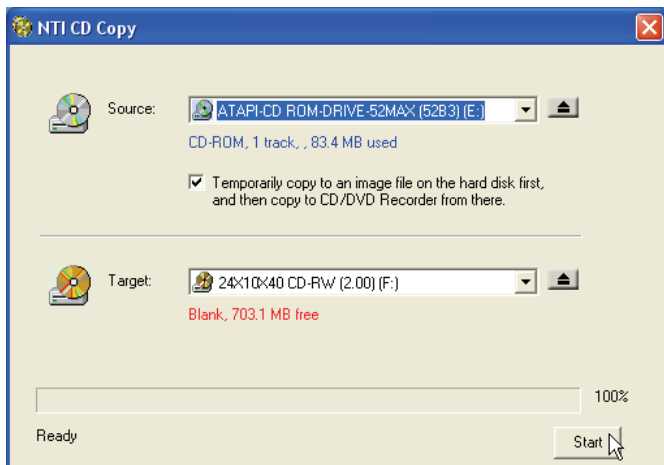
NTI CD&DVD-Maker

(CD または DVD Burner を搭載したモデルの場合)

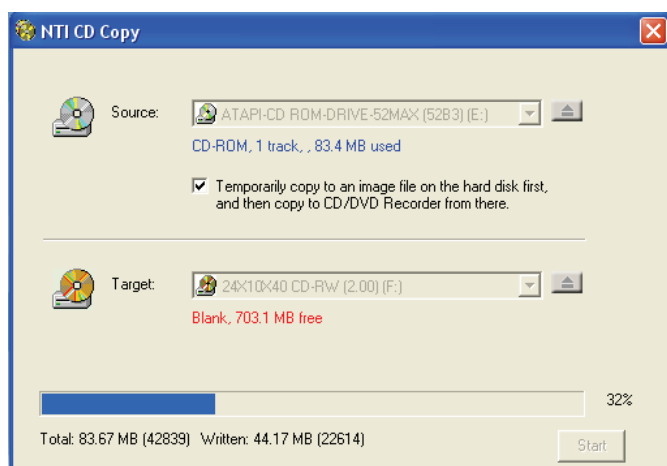
NTI CD&DVD-Maker は光ディスク用記録ソフトウェアで、オーディオ、データおよびビデオを追記型または書換可能光ディスクに書き込んだりコピーすることができます。

オーディオまたはデータディスクをコピーするには

- 1 デスクトップで **Quick Burning** アイコン  をクリックします。
- 2 コピーする CD をソースドライブに、空のディスクをターゲットドライブに挿入します。
- 3 プルダウンリストからソースおよびターゲットドライブを選択します。



- 4 【スタート】ボタンをクリックしてコピーを開始します。



NTI CD&DVD-Maker とその他の機能の詳細については、NTI CD&DVD-Maker の [ヘルプ] メニューを参照してください。

PowerDVD (DVD を搭載したモデルの場合)

PowerDVD は高品質で、真のソフトウェア DVD プレーヤーで、マルチメディア PC で高品質ムービーやカラオケを再生することができます。MPEG-2 ビデオと Dolby Digital (AC-3) オーディオで高解像度 DVD タイトルまたは MPEG-2 ファイルを再生できます。PowerDVD では、マルチアングルスイッチング、多言語およびマルチサブタイトル選択、およびペアレナタルコントロールなどナビゲーションおよび拡張機能に対する完全なコマンドセットを提供します。また、i-Power インターネットイネープリング機能も搭載して、Power DVD Desktop ポータルページを通してオンライン DVD リソースへもリンクしています。

DVD を開いて視聴する方法

ほとんどの場合、コンピュータの光ドライブに DVD を挿入すると、PowerDVD はビューアウィンドウとコントロールパネルを自動的に開き、再生を開始します。



PowerDVD が自動的に開かない場合、

- 1 タスクバーの **[スタート]** ボタンをクリックします。
- 2 **[すべてのプログラム]** をハイライトします。
- 3 **Cyberlink PowerDVD** タブをクリックします。
- 4 PowerDVD を選択します。

PowerDVD が開いたら、再生ボタン  を押して再生を開始します。

Cyberlink PowerDVD とその他の機能の詳細については、PowerDVD の **[ヘルプ]** メニューを参照してください。

BIOS ユーティリティ

BIOS ユーティリティは、コンピュータの基本入出力 (BIOS) に組み込まれたハードウェア設定プログラムです。ほとんどのコンピュータはすでに正しく設定され最適化されているため、このユーティリティを実行する必要はありません。ただし、設定問題が発生し「セットアップの実行」メッセージが表示された場合、このユーティリティを実行する必要があります。



.....

注: BIOS を実行する前に、開いているすべてのファイルを保存していることを確認してください。[セットアップ]を終了すると、コンピュータは直ちに再起動します。

BIOS ユーティリティを実行するには、コンピュータの起動中にキーボードの **Del** キーを押します。

プログラムを再インストールする

プレインストールされたプログラムのどれかをアンインストールしそれを再インストールするには、以下を実行します。

- 1 システムの電源がオンになっていることを確認します。
- 2 CD または DVD ドライブにシステム CD を挿入します。
- 3 再インストールするアプリケーションを選択します。
- 4 インストールを終了するまで、オンスクリーンの指示に従います。

システムを回復する

オペレーティングシステムのファイルが失われたり損傷した場合、回復プロセスはシステムの最初の工場出荷時設定または最後のシステムバックアップを復元します。Veriton シリーズコンピュータには、システムを素早く簡単に復元する機能を持つ OBR(ワンボタン回復) ボタンが組み込まれています。

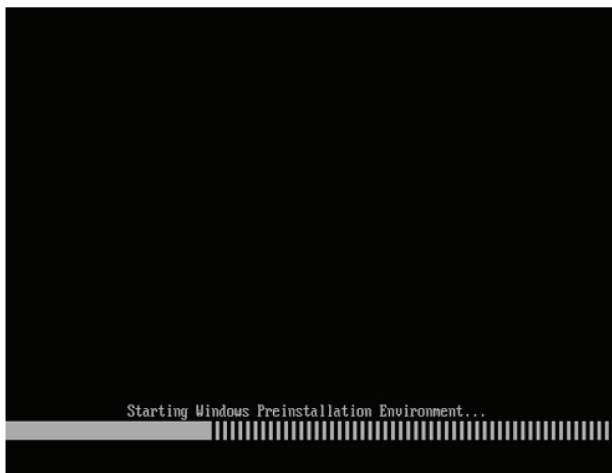
OCR は、システムの復元に必要な情報をすべて含む、ハードドライブの隠しパーティションから作動します。

システムを回復するには、2つのモードがあります。1つはシステムの最初の設定から、もう1つはシステムバックアップから回復します。BIOS がパワーオンセルフテスト (POST) の実行を終了した後で、Alt + F10 を押すことができます。



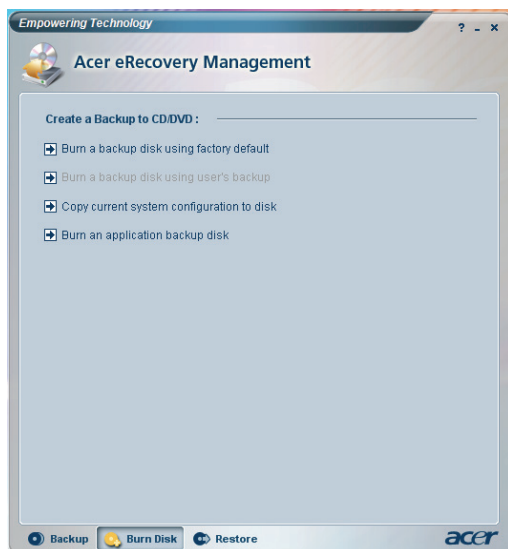
警告：オペレーティングシステムが実行している間に回復操作を開始すると、異常終了し、現在の OS が不安定になり使用できなくなります。

POST が実行した後、BIOS 中に Alt + F10 を同時に押すと隠しパーティションに入ります。このユーティリティには Acer eRecovery と同じパスワードで保護されています。オンスクリーンのすべての指示に従ってください。

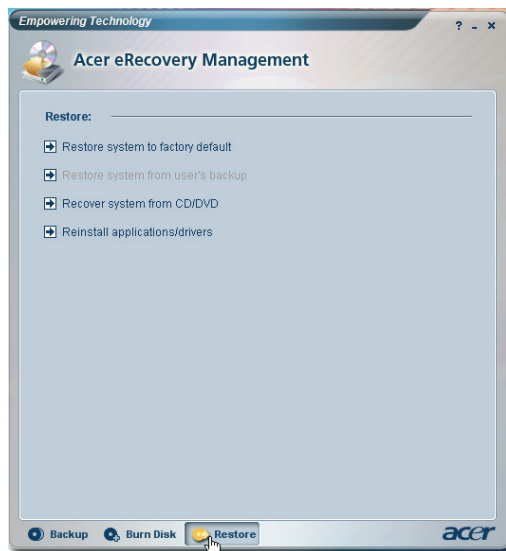


以下のステップに従うこともできます。

- 1 OBR ボタンの場所を確認します。
- 2 ボタンを押します。Acer eRecovery のパスワードを変更することができます。
 - a システムのバックアップをまだ取っていない場合。

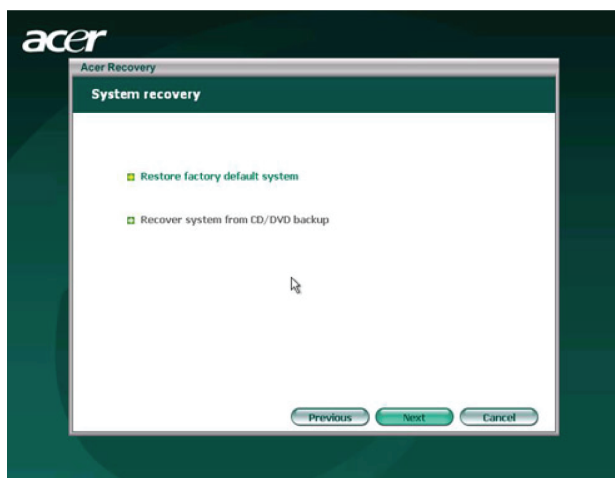


- b システムのバックアップをすでにとっている場合。

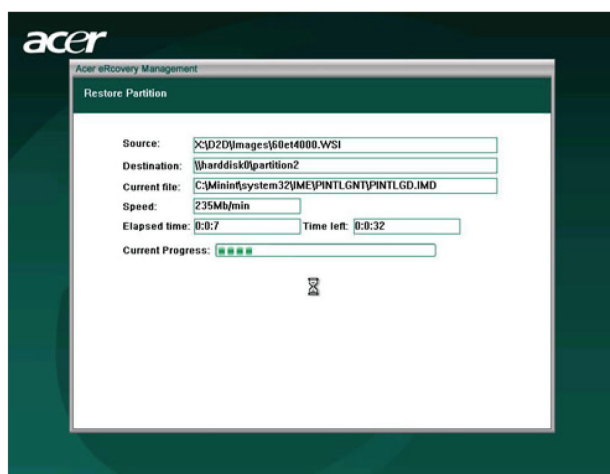


- 3 「デフォルト設定に回復」を選択して、システムをデフォルトの工場出荷時設定に復元します。「最後のバックアップからデータを回復」を選択して、システムをシステムの最後のバックアップに復元します。

- 4 回復オプションを選択すると、次の画面が表示されます。[OK] をクリックして続行します。



- 5 15 秒後、システムは再起動し復元操作を開始します。



- 6 回復操作が終了すると、システムは再起動します。セットアッププロセスを再び完了するように要求されます。



.....

注意。 [回復] 操作を実行するとコンピュータに保存していたファイルがすべて消去されるため、回復プロセスを開始する前に重要なファイルのバックアップを取っていることを確認してください。



.....

注： この機能は、ハードドライブの隠しパーティションで 4GB を専有します。

[ワンボタン回復] 機能を使用してシステムを復元しようとしているが、システムが応答しない場合、最寄りのベンダーまたは公認の Acer 代理店に直ちにご連絡ください。

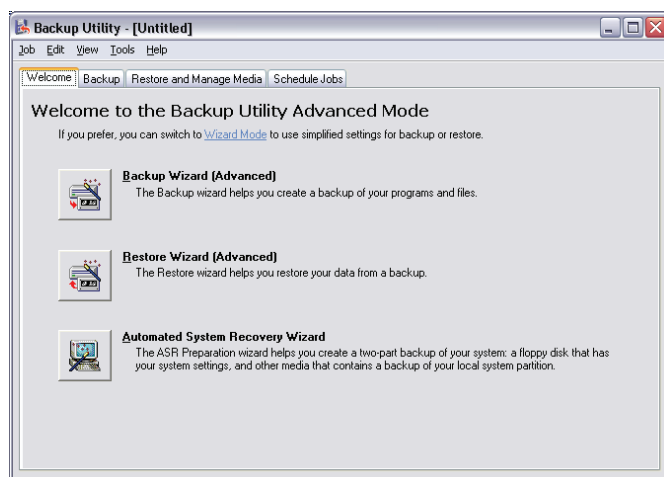
バックアップを使用する (Windows XP のみ)

[バックアップ] ユーティリティは、ハードディスクに情報のコピーを作成します。ハードディスクの元のデータが消去または上書きされた場合、またはハードディスクの誤動作のためにアクセスできなくなった場合、コピーを使用して失われたり損傷したデータを復元できます。

ハードドライブからファイルをバックアップする方法

[Backup] ユーティリティを実行するには、以下に従います。

- 1 タスクバーで **[スタート]** ボタンをクリックします。
- 2 **[すべてのプログラム]** をハイライトします
- 3 **[アクセサリ]** をクリックします
- 4 **[システムツール]** を選択します
- 5 **[バックアップ]** をクリックします



[バックアップ] が開始すると、オンスクリーンの指示に従ってバックアップファイルとスケジュールをセットアップします。

[バックアップ] の詳細については、Windows XP のヘルプを参照してください。

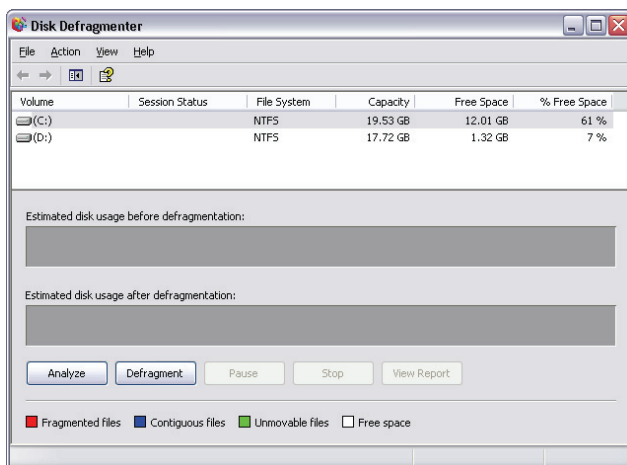
Disk defragmenter (Windows XP のみ)

ディスクデフラグユーティリティは、コンピュータのハードディスクのファイルとフォルダを整理します。これにより、コンピュータはファイルとフォルダにアクセスし、新しいデータをより効率的に保存できます。ファイルとフォルダを整理することによって、Defragmenter はボリュームの空きスペースも整理し、新しいファイルが分断される可能性を少なくします。

ハードドライブのデフラグ方法

Disk Defragmenter を実行するには、以下に従います。

- 1 タスクバーで **[スタート]** ボタンをクリックします。
- 2 **[すべてのプログラム]** をハイライトします
- 3 **[アクセサリ]** をクリックします
- 4 **[システムツール]** を選択します
- 5 **[Disk Defragmenter]** をクリックします



[Disk Defragmenter] が開いたら、ドライブ / ボリュームを選択し **[分析]** をクリックします。システムはボリュームを素早く試験し、デフラグの必要があるかどうかを判断します。

[Disk Defragmenter] の詳細については、Windows XP のヘルプを参照してください。

4 よくある質問

本章では、コンピュータが正常に作動しない場合の対処法について説明します。ただし、より深刻な問題が発生した場合、販売店または技術サポートセンター (www.acersupport.com) にご相談ください。

よくある質問

次の質問はコンピュータを使用している間に発生すると思われる状況を示しており、それぞれに簡単な回答とソリューションが付いています。

電源スイッチを押したが、システムが起動しませんでした。

電源スイッチの上にある LED をチェックします。

LED が点灯しない場合、システムに電源は供給されていません。次を試みてください。

- 電源ケーブルがコンセントに正しく差し込まれているかどうか、チェックしてください。
- テーブルタップまたは AVR を使用している場合、そのプラグが差し込まれ電源がオンになっていることを確認します。

LED が点灯している場合、次をチェックしてください。

- フロッピードライブにノンブータブル (ノンシステム) ディスクがフロッピードライブに入っていないか？入っている場合、そのディスクを取り外すか交換し <Ctrl> + <Alt> + を同時に押して、コンピュータを再起動します。
- オペレーティングシステムのファイルが損傷しているか、見つからないことが考えられます。Windows のセットアップの間に作成した起動ディスクをフロッピードライブに挿入し、<Ctrl> + <Alt> + を同時に押してコンピュータを再起動します。これによりシステムは自動的に診断され、必要な修正を行います。ただし、診断ユーティリティがそれでも問題を報告する場合、回復プロセスを実施してシステムをそのデフォルトの工場出荷時設定に復元する必要があります。



.....

注：システムの回復に関する詳細は、

"Acer eRecovery Management" ページの 11 を参照してください。

画面に何も表示されません。

電力を節約するために、コンピュータの電源管理機能は画面を自動的に空白にします。どれかのキーを押すと、ディスプレイは元に戻ります。

キーを押しても変化がない場合、コンピュータを再起動してください。コンピュータを再起動しても問題が解決されない場合、販売店または技術サポートセンターにご相談ください。

プリンタが作動しません。

次を実行してください。

- プリンタがコンセントに差し込まれ、電源がオンになっていることを確認します。
- プリンタケーブルがシステムのパラレルまたは USB ポートに、またプリンタの対応するポートにしっかり差し込まれていることを確認します。
- プリンタの接続に関する詳細は、プリンタのマニュアルを参照してください。

コンピュータから音声が出ません。

次をチェックしてください。

- 音量が消音になっている可能性があります。タスクバーの [音量] アイコンを探してください。アイコンに × 印が付いている場合、アイコンをクリックし [消音] オプションを選択解除します。USB キーボードの音量制御 / 消音ノブを押して、消音からサウンドオンに切り替えることもできます。
- ヘッドフォン、イヤホンまたは外部スピーカーがコンピュータのラインアウトジャックに接続されている場合、内部または内蔵スピーカーの電源は自動的にオフになります。

システムがフロッピーディスク、ハードディスク、CD または DVD 情報を読み取れません。

次をチェックしてください。

- 正しいタイプのディスクを使用していることを確認してください。
- CD または DVD がドライブに正しく挿入されていることを確認します。
- CD または DVD に汚れがなく、傷が付いていないかどうかチェックします。
- 良好な (損傷していない) ディスクを使用して、ドライブをチェックします。ドライブが良好なディスクの情報を読み取れない場合、ドライブに問題のある可能性があります。販売店または技術サポートセンターにご相談ください。

システムがハードディスクや CD-R/CD-RW にデータを書き込めません。

次をチェックしてください。

- フロッピーディスクまたはハードディスクが書き込み禁止になっていないことを確認します。
- 正しいタイプのディスクまたはフロッピーディスクを使用していることを確認してください。

規制と安全に関する通知

FCC 通知

本装置は、FCC 基準パート 15 に準ずる Class B のデジタル電子機器の制限事項に準拠しています。これらの制限事項は、住宅地域で使用した場合に生じる可能性のある電磁障害を規制するために制定されたものです。本装置は高周波エネルギーを生成して使用しています。また、高周波エネルギーを放射する可能性があるため、指示に従って正しく設置しなかった場合は、無線通信に障害を及ぼす可能性があります。

しかしながら、特定の設置状況においては電波障害を起こさないという保証はありません。本装置がラジオやテレビの受信に障害を与えていないかを判断するには、本装置の電源をオンオフしてみます。受信障害が発生している場合には、以下の方法で受信障害を改善することをお勧めします。

- ・ 受信アンテナの方向または設置位置を変える。
- ・ 本装置と受信機の距離を離す。
- ・ 本装置と受信機の電源系列を別の回路にする。
- ・ 販売店やラジオ/ビデオの専門技術者に問い合わせる。

通知：シールドされたケーブル

他のコンピュータ装置に対する接続はすべて、FCC 規制に準拠するために、シールドされたケーブルを使用して行う必要があります。

通知：周辺機器

Class B 制限への準拠を認定された周辺機器（出力デバイス、端末、プリンタなど）のみが本機器に接続できます。認定されていない周辺機器で操作すると、ラジオやテレビの受信に障害がおよぶ可能性があります。

注意

FCC 準拠に責任を持つ第三者からの明確な許可を受けることなく、本体に承認されていない変更や改造が行われた場合には、本装置を使用する権利が規制される場合があります。

操作条件

本製品は FCC 規則パート 15 に準拠しています。操作は次の 2 つの条件に規制されます：(1) 電波障害を起こさないこと、(2) 誤動作の原因となる電波障害を含む、受信されたすべての電波障害に対して正常に動作すること。

通知：金田のユーザー

この Class B デジタル機器はカナダ ICES-003 に準拠しています。

Remarque à l'intention des utilisateurs canadiens

Cet appareil numérique de la classe B est conforme à la norme NMB-003 du Canada.

欧州連合諸国に対する適合宣言

Acer はここに、この PC シリーズが指令 1999/5/EC の基本要件およびその他の関連条項に準拠していることを宣言します。

ロシアの規制認証への準拠



ME61

モデム通知

米国に対する通知

本装置は FCC 規則パート 68 に準拠しています。モデムには、FCC 登録番号、および Ringer Equivalence Number (REN) を他の情報と共に記載したラベルが貼られています。要請があれば、この情報を電話会社に伝える必要があります。

電話機器が電話機回路網に害を及ぼす場合、電話会社はユーザーに対するサービスを一時的に中断することがあります。可能であれば、電話会社からの事前通知があります。しかし、事前通知が現実でない場合、できる限り速やかに通知が出されます。また、FCC に対して異議申し立てを提出する権利を有するものとします。

電話会社はその施設、機器、操作、または手順に関してお使いの機器の適切な機能に影響を与える変更を行うことがあります。その場合、途切れのない電話サービスを維持する機会を提供することを前もって通知します。

本装置が正しく作動しなかった場合、電話回線から装置を取り外し、装置が問題の原因になっているかどうかを判断します。問題が装置にある場合、使用を中断し販売店またはベンダーに連絡してください。



.....

注意: 火災の危険があるため、No. 26 AWG 以上の UL 指定または CSA 公認の電話回線コード以外は使用しないでください。

TBR 21

本装置は公衆交換電話網 (PSTN) への単一の終末連結に対して承認されています [理事会決定 98/482/EC - "TBR 21"]。ただし、提供される個別 PSTN は国によって異なるため、承認はすべての PSTN 終末点での正常な操作を無条件に与えるものではありません。問題が発生した場合、まず装置サプライヤに連絡する必要があります。

適用可能な国のリスト

2004 年 5 月現在での欧州連合の加盟国は、ベルギー、デンマーク、ドイツ、ギリシャ、スペイン、フランス、アイルランド、イタリア、ルクセンブルク、オランダ、オーストリア、ポルトガル、フィンランド、スウェーデン、英国、エストニア、ラトビア、リトアニア、ポーランド、ハンガリー、チェコ共和国、スロバキア共和国、スロベニア、キプロス、マルタです。欧州連合の国々だけでなく、ノルウェー、スイス、アイスランドおよびリヒテンシュタインでも使用は許可されています。本デバイスは使用する国の規制と制約に厳密に従って使用される必要があります。詳細については、使用する国の地方自治体にお問い合わせください。

オーストラリアの通知

安全上の理由で、通信準拠ラベルの付いたヘッドセットにのみ接続してください。これには、許可または認可のラベルの付いている民生機器が含まれます。

ニュージーランドの通知

- 1 端末装置の品目に対する Telepermit の供与は、その品目がネットワークに接続するための最低条件を満たしていることを Telecom が承認したことを示しているだけです。これは、Telecom が製品を推奨するものでも、いかなる種類の保証を提供するものでもありません。特に、ある品目が、異なるタイプまたはモデルの Telepermit 取得済み装置の他の品目とともに、あらゆる局面において正常に動作することを保証するものではなく、また、ある製品に Telecom の全ネットワークサービスとの互換性があることを暗示するものではありません。
- 2 本装置は、あらゆる操作条件下で、意図された以上の速度で正しく作動することはできません。このような状況において問題が発生した場合、Telecom は一切の責任を負いません。
- 3 Telecom の Telepermit 要件に準拠するための要素の中には、本デバイスの関連装置 (PC) に依存するものがあります。関連装置は、Telecom の仕様に準拠するよう、以下の制限内で動作するように設定してください。
 - a 手動呼び出しを開始する場合、同じ番号に対して 30 分間に 10 回を超える呼び出しを試みないこと、また
 - b 呼び出し試行の終わりから次の試行までの間に、装置を 30 秒以上オンフック状態にすること。
- 4 Telecom の Telepermit 要件に準拠するための要素の中には、本デバイスの関連装置 (PC) に依存するものがあります。関連装置は、Telecom の仕様に準拠するよう、以下の制限内で動作するように設定してください。複数の番号に対して自動呼び出しを行う場合、呼び出し試行の終わりから次の試行までの間に、装置を 5 秒以上オンライン状態にすること。
- 5 Telecom の 111 緊急サービスを自動的に呼び出すように本装置を設定しないでください。
- 6 本デバイスには、Telecom 標準が DTMF トーンダイヤリングを行っている間パルスダイヤリングを行う機器が装備されています。Telecom 回線が今後も、パルスダイヤリングをサポートし続けるという保証はありません。
- 7 本装置が他の装置と同じ回線に接続されているとき、パルスダイヤリングを使用すると、ベルの音やノイズが大きくなったり、間違った番号につながる原因ともなります。そのような問題が発生した場合、Telecom のフォールトサービスに連絡しないでください。
- 8 本装置は、同じ回線に接続された別のデバイスへの呼び出しの転送を適切に処理できないことがあります。
- 9 停電時には、この電話を操作できなくなる可能性があります。地域電力に依存しない非常用電話を使用できるようにしておいてください。

レーザー準拠に関する声明

このコンピュータで使用する CD や DVD は、レーザー製品です。
CD または DVD ドライブの分類ラベル（以下に表示）は、ドライブに貼ってあります。

CLASS 1 レーザー製品

注意：開けると不可視レーザーに被爆します。レーザー光線に被爆しないようにしてください。

APPAREIL A LASER DE CLASSE 1 PRODUIT

LASERATTENTION: RADIATION DU FAISCEAU LASER INVISIBLE EN CAS D'OUVERTURE. EVITER TOUTE EXPOSITION AUX RAYONS.

LUOKAN 1 LASERLAITE LASER KLASSE 1

VORSICHT: UNSICHTBARE LASERSTRAHLUNG, WENN ABDECKUNG GE • FNET NICHT DEM STRAHL AUSSETZEN

PRODUCTO LÁSER DE LA CLASE I

ADVERTENCIA: RADIACIÓN LÁSER INVISIBLE AL SER ABIERTO. EVITE EXPONERSE A LOS RAYOS.

ADVARSEL: LASERSTRÅLING VEDÅBNING SE IKKE IND I STRÅLEN.

VARO! LAVATTAESSA OLET ALTTINA LASERSÄTEILYLLE.

VARNING: LASERSTRÅLNING NÅR DENNA DEL ÅR ÖPPNAD ÅLÅ TUIJOTA SÄTEESEENSTIRRA EJ IN I STRÅLEN

VARNING: LASERSTRÅLNING NAR DENNA DEL ÅR ÖPPNADSTIRRA EJ IN I STRÅLEN

ADVARSEL: LASERSTRÅLING NAR DEKSEL ÅPNESSTIRR IKKE INN I STRÅLEN

LCD 画素声明

LCD 装置は高精度の製造技術で生産されています。それにも関わらず、一部の画素が発行しなかったり黒または赤いドットで表示されることがあります。この症状は録画された画像に影響を与えることがなく、誤動作を構成するものではありません。

Macrovision 著作権保護に関する通知

「米国特許番号 4,631,603、4,819,098、4,907,093、5,315,448、6,516,132」

本製品には、米国特許およびその他の知的所有権によって保護される著作権保護テクノロジーが組み込まれています。この著作権保護テクノロジーの使用は Macrovision によって許可される必要があり、Macrovision の別段の許可がない限り、家庭またはその他の限られた表示使用にのみ限定されます。リバーエンジニアリングや分解は禁止します。

無線装置の規制通知



注：以下の規制情報は、ワイヤレス LAN と Bluetooth の両方またはそのいずれかを搭載したモデル用です。

全般

本製品は、ワイヤレス使用を承認された国または地域の無線周波数および安全基準に準拠しています。設定によっては、本製品には（ワイヤレス LAN と Bluetooth モジュールの両方またはそのいずれかなどの）ワイヤレス無線デバイスが含まれることもあれば含まれないこともあります。以下の情報は、かかるデバイスを搭載した製品用です。

欧州連合 (UE)

次の整合規格への準拠によって認証された R&TTE 指令 1999/5/EC:

- **条項 3.1(a) ヘルスと安全**
 - EN60950-1:2001
 - EN50371:2002
- **条項 3.1(b) EMC**
 - EN301 489-1 V1.4.1:2002
 - EN301 489-17 V1.2.1:2002
 - EN301 489-3 V1.4.1:2002 (27MHz ワイヤレスマウス/キーボード搭載モデルに適用)
 - EN301 489-7 V1.2.1:2002 (3G 機能搭載モデルに適用)
 - EN301 489-24 V1.2.1:2002 (3G 機能搭載モデルに適用)
- **条項 3.2 スペクトルの使用**
 - EN300 328 V1.5.1:2004
 - EN301 893 V1.2.3:2003
 - EN300 220-1 V1.3.1:2000 (27MHz ワイヤレスマウス/キーボード搭載モデルに適用)
 - EN300 220-3 V1.1.1:2000 (27MHz ワイヤレスマウス/キーボード搭載モデルに適用)



適用可能な国のリスト

2004 年 5 月現在での欧州連合の加盟国は、ベルギー、デンマーク、ドイツ、ギリシャ、スペイン、フランス、アイルランド、イタリア、ルクセンブルク、オランダ、オーストリア、ポルトガル、フィンランド、スウェーデン、英国、エストニア、ラトビア、リトアニア、ポーランド、ハンガリー、チェコ共和国、スロバキア共和国、スロベニア、キプロス、マルタです。欧州連合の国々だけでなく、ノルウェー、スイス、アイスランドおよびリヒテンシュタインでも使用は許可されています。本デバイスは使用する国の規制と制約に厳密に従って使用される必要があります。詳細については、使用する国の地方自治体にお問い合わせください。

FCC 無線周波数の安全要件

ワイヤレス LAN カードと Bluetooth カードの放射出力は、FCC 無線周波数の被爆制限をはるかに下回っています。それに関わらず、PC シリーズは標準操作の間、次のように人間が触れる可能性を最小限に抑えるように使用する必要があります。

- 1 ユーザーは、各無線周波数 (RF) デバイスのユーザーズマニュアルに含まれるワイヤレスオプションデバイスの RF 安全指示に従う必要があります。



注意: FCC の無線周波数 (RF) 被爆準拠要件に従うため、統合された LAN カードのアンテナと操作する人の間は 20 cm 以上の間隔を開ける必要があります。



注: Acer ワイヤレスアダプタには、転送ダイバーシティ機能が実装されています。この機能は、両方のアンテナから無線周波数を同時に放射しません。高品質の無線通信を確実に行えるように、アンテナの 1 つを自動または手動 (ユーザーによる) で選択できます。

カナダ 低出力ライセンス免除無線通信デバイス (RSS-210)

a 一般情報

操作は次の 2 つの条件に規制されます:

1. 電波障害を起こさないこと、

- 2. 誤動作の原因となる電波障害を含む、受信されたすべての電波障害に対して正常に動作すること。
- b 2.4 GHz 帯域での操作
認可されたサービスへの電波障害を防ぐために、本デバイスは屋内で操作するように意図され、屋外での取り付けには使用許可が必要です。
- c 5 GHz 帯域での操作

米連邦通信委員会 適合宣言

本製品は FCC 規則パート 15 に準拠しています。操作は次の 2 つの条件に規制されます：(1) 電波障害を起こさないこと、(2) 誤動作の原因となる電波障害を含む、受信されたすべての電波障害に対して正常に動作すること。

次の地域製造元 / 輸入業者はこの宣言に責任があります。

製品名：	PC
マシンタイプ：	Veriton 1000
SKU 番号：	Veriton 100xx ("x" = 0 ñ 9、a - z、または A - Z)
責任を負う当事者の名前：	Acer America Corporation
責任を負う当事者の住所：	2641 Orchard Parkway San Jose, CA 95134 ĩfçě
連絡窓口：	ミスター・ヤング・キム
電話：	408-922-2909
ファックス：	408-922-2606



当社、

Acer Computer (Shanghai) Limited

3F, No. 168 Xizang medium road, Huangpu District,
Shanghai, China

連絡窓口：ミスター・イージー・ライ

電話：886-2-8691-3089 ファックス：886-2-8691-3000

電子メール：easy_lai@acer.com.tw

は、

製品：パーソナルコンピュータ

トレード名：Acer：

マシンタイプ：Veriton 1000

SKU 番号：Veriton 100xx ("x" = 0~9、a~z、または A~Z)

が、次の EC 指令の基本要件とその他の関連条項に準拠し、同じ背品の製造単位が要件に確実に準拠するように必要なすべての手順を踏んでいることを、ここに宣言します。

次の整合規格への準拠によって認証された EMC 指令 89/336/EEC:

- EN55022:1998 + A1:2000 + A2:2003、AS/NZS CISPR22:2002、Class B
- EN55024:1998 + A1:2001 + A2:2003
- EN61000-3-2:2000、Class D
- EN61000-3-3:1995 + A1:2001
- EN55013:2001 + A1:2003 (テレビ機能搭載モデルに適用)
- EN55020:2002 + A1:2003 (テレビ機能搭載モデルに適用)

次の整合規格への準拠によって認証された低電圧指令 73/23/EEC:

- **EN60950-1:2001**
- **EN60065:2002 (テレビ機能搭載モデルに適用)**

公衆交換電話網 (PSTN) への汎ヨーロッパ単一終端接続用の理事会決定 98/482/EC (CTR21)。

電気電子機器における特定の有害物質の使用制限に関する RoHS 指令 2002/95/EC

索引

A

オンラインユーザズガイドにアクセスする 16
アプリケーション 37

B

BIOS ユーティリティ 42

C

オプションを接続する
 マルチメディアデバイス 32
 オーディオラインインデバ
 イス 34
 イヤホン/ヘッドフォン 33
 外部スピーカー 32
 マイク 32
 ネットワーク 31
 シリアルマウス 31

D

ディスクドライブ
 CD-ROM/DVD-ROM/CD-RW ドラ
 イブ
 CD/DVD を挿入する 19
 CD/DVD のお手入れ 19

F

よくある質問 53
 空白の画面 53
 音が聞こえない 54
 音声が出ない 54
 プリンタが作動しない 54
 システムがディスクを読み取れな
 い 54
 システムがディスクに書き込めな
 い 54
 システムが起動しなかった 53
フロントパネル 17

K

キーボード 18

N

NTI 39

P

PowerDVD 41

R

システムを回復する 43

S

安全
 CD または DVD 59
 モデム通知 56
コンピュータをセットアップする 23,
26
 領域 23
 椅子 23
 周辺機器を接続する
 外部モニタ 27
 電源ケーブル 28
 キーボード 25
 モニタ 25
 マウス 25
ソフトウェア 37
 Norton AntiVirus 38
システムユーティリティ
 Acrobat Reader 37
 Norton AntiVirus 38
 NTI CD-Maker 39
 PowerDVD 41
 プログラムを再インストールする
 42

T

コンピュータの電源をオフにする 30
 ソフトウェアの停止 30
 サスペンドモード 30
コンピュータの電源をオンにする 29
 電源ボタン 29